

2023年度 特定非営利活動法人日本臨床美術協会認定
臨床美術士研修会

3月 東京研修会

- ※日本臨床美術協会・単位集積記録表(コピー)をご準備ください
- ※オンデマンド研修会について、配信期間中は録画を何度でもご視聴いただけます
- ※オンライン・ハイブリッド研修会は、研修会後に準備が出来次第～約2週間
録画配信をご視聴いただけます

<オンデマンド>

アートワーク研修会（2）

きっかけになる図形や絵が描かれた専用の紙に描くプログラム研修会です。

臨床美術士がいない環境でも気軽に楽しめ、ご自宅で家族と一緒に、デイサービスでのちょっとした待ち時間に、入所施設で夜眠れない利用者に、保健室登校の子どもたちにと、様々な場で好評です。

配信期間：2024年3月2日（土）-3月15日（金）

《研修プログラム》

アートワーク No.11～20

複写して使用できる描画用紙の原紙10種が入手でき、
そのうち1種の制作体験をします。提案の方法、指導上のポイントをお伝えし、実際の参加者の作品を紹介します。

《講師》 蜂谷 和郎

《ご自分で準備いただくもの》

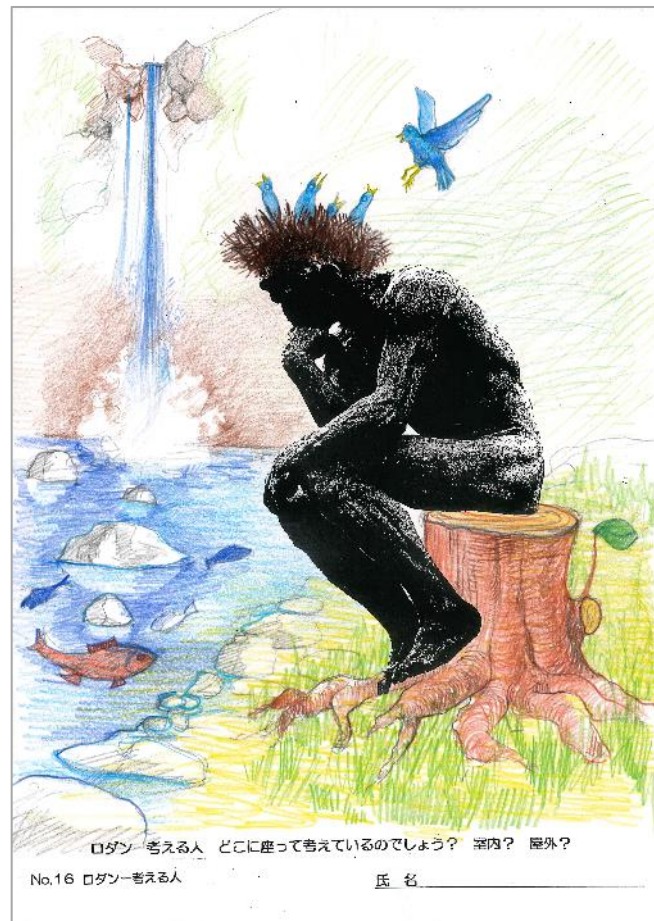
オイルパステル・色鉛筆・新聞紙・ウェットティッシュ・ティッシュ

● 完成作品サイズ：B4サイズ

《申込締切》 2月13日（火）

《受講料》 9,350円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



<ハイブリッド（対面・オンライン同時開催）>

講演研修会 子ども指導の実践（3）

子どもの造形教室を実践するうえで知っておきたいノウハウが学べます。

子どもに指導する時の心構え／どのようにほめるのか／保護者への対応／体験者を入会に導くには／注意しなければならない子どもは、など実践に基づいた講義となるので

子どもに向けて臨床美術を実施したいと考えている方や、すでに実施している方向けの講演研修会です。

2024年3月3日（日） 14：00-15：30

《研修内容》

- | | |
|-----------------|--------------|
| ⑮ 保護者への対応・2 | ⑲ 対応に困った時 |
| ⑯ 子どもの要求と指導者の要求 | ⑳ クラスをまとめる方法 |
| ⑰ 褒め方 | ㉑ 子どもとの関わり方 |
| ⑱ 子どもの心をつかむには | |

《講師》 蜂谷 和郎

《ご自分で準備いただくもの》 筆記用具

《申込締切》 2月19日（月）

《受講料》 4,950円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



<オンデマンド>

CAC研修会 No.7、9

使用画材をオイルパステルに絞り、シンプルな制作工程で素材感を大切にしたプログラム研修会です。4歳以上の小さな子どもも取り組みやすく、筆圧に問題のない認知症の高齢者にも適しています。

配信期間：2024年3月16日（土）-3月29日（金）

《研修プログラム》

No.7「生姜の量感画」※参考作品制作

No.9「溶け出す色と形」

《講師》 秋山 一郎

《ご自分で準備いただくもの》

オイルパステル・割りばしペン・新聞紙・スティックのり・
ベビーパウダー・ティッシュ・ウェットティッシュ・
銀色のペン・生姜（できるだけ様々な色のあるもの）

《申込締切》 2月26日（月）

《受講料》 12,375円（税込）

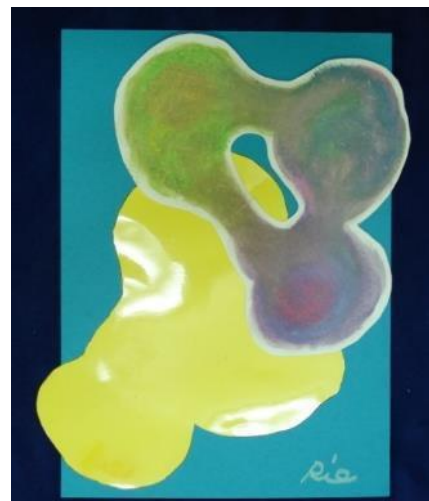
※テキストをお持ちの方は、申込時にお申し出ください
（受講料：6,875円）

必ずテキストをご覧くださいながら制作してください

《対象》 臨床美術士5級取得以上



No.7「生姜の量感画」



No.9「溶け出す色と形」

<オンライン>

簡単！15分プログラム（10） New!

100円ショップでも購入できる画材を使って、15分で制作できる内容です。
シンプルな3つのショートプログラムを1時間で学ぶことができます。

2024年3月16日（土） 10:00-11:00

《研修プログラム》

No.28 「色紙コラージュⅠ」

No.29 「ストライプドローイング」

No.30 「紙皿アート」

《講師》 藤木 晃宏

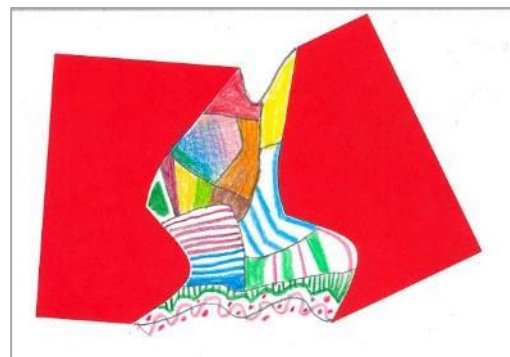
《ご自分で準備いただくもの》

はがきサイズの白い紙2枚（うち1枚は厚紙）・鉛筆・色鉛筆・
折り紙（7.5cm角程度）・はさみ・スティックのり・セロハンテープ・
紙皿（直径15～18cm程度）・ホチキス・マーカー（赤）
※マーカーは赤以外の色でも可

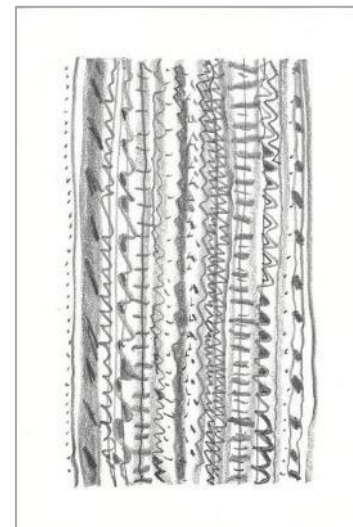
《申込締切》 3月1日（金）

《受講料》 5,500円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



No.28 「色紙コラージュⅠ」



No.29 「ストライプドローイング」



No.30 「紙皿アート」

<オンライン>

色鉛筆アートプログラム研修会 No.51-56 New !

色鉛筆という身近な画材で実践でき、繊細な色彩表現を楽しめるプログラム研修会です。
ある程度筆圧があり、視力がある方を対象としています。

2024年3月16日（土） 18：00-20：00

《研修プログラム》

No.51「カラーバーデザイン」

No.52「つなげて色あそび」

No.53「ラインパズル」※参考作品制作

No.54「空中回廊」

No.55「星座のアラベスク」

No.56「野草を描く」

《講師》 須藤 光和

《ご自分で準備いただくもの》

色鉛筆・はさみ・スティックのり・丸筆（黄緑・4号）

絵皿（墨汁用）

● 完成作品サイズ：約18.2×25.7cm

《申込締切》 2月26日（月）

《受講料》 16,500円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



No.53 「ラインパズル」



No.55 「星座のアラベスク」



（上）No.54 「空中回廊」



（左）No.51
「カラーバーデザイン」

<ハイブリッド（対面・オンライン同時開催）>

CAC研修会 No.19-21

使用画材をオイルパステルに絞り、シンプルな制作工程で素材感を大切にしたプログラム研修会です。4歳以上の小さな子どもも取り組みやすく、筆圧に問題のない認知症の高齢者にも適しています。

2024年3月23日（土） 10:00-12:00

《研修プログラム》

No.19 「ピーマンの量感画」

No.20 「アナログ散歩道」※参考作品制作

No.21 「落花生を描く」

《講師》 須藤 光和

《ご自分で準備いただくもの》

オイルパステル・新聞紙・割りばしペン・
鉛筆・ウェットティッシュ・ティッシュ

《申込締切》 3月4日（月）

《受講料》 16,500円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



No.21 「落花生を描く」



No.20 「アナログ散歩道」



No.19 「ピーマンの量感画」

＜ハイブリッド（対面・オンライン同時開催）＞

講演研修会

児童養護施設における臨床美術の実践事例

2014年に埼玉県の子どもの養護施設にて子ども達への臨床美術の実践がスタートしました。

本講座では、制作体験を積み重ねる中で子ども達の変容や子ども達を支援する職員の方々とのやりとり、実践したアートプログラムの内容、実施状況などをご紹介します。

2024年3月23日（土） 14：00-15：30

《研修内容》

事例紹介、実施アートプログラムと実施状況など

《講師》 松岡 純子

《ご自分で準備いただくもの》 筆記用具

《申込締切》 3月11日（月）

《受講料》 4,950円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



《講師プロフィール》

島根県松江市出身
武蔵野美術大学造形学部卒
(株)ミドリ※現(株)デザインフィル、関西ペイント(株)を経て
フリーランスデザイナーに。

現在は臨床美術士として、児童養護施設・都立特別支援学校、
大学・社会人セミナー、障がい者施設、高齢者施設で活動。
亀田医療大学非常勤講師

趣味；タウンウォッチング、猫、読書（時代小説）、サボテン

<対面>

展示空間の美しい作り方 ～平面作品編～ New !

作品展でセンス良く展示したいときに、何を工夫すれば良いのでしょうか。
美しい展示空間を作るために必要なポイントを、プロの目線からお伝えします。

2024年3月24日（日） 10：00-11：00

◆終了後、ご希望の方に個別相談の時間を全体で30分程度設けますのでご活用ください

《研修内容》

臨床美術の魚の観察画や量感画の平面作品を題材にして、
便利な器具などをご紹介しながら
絶対に押さえておきたい展示の基本をお伝えします。
さらに平面作品を展示する際のお悩み相談にもお答えします。

《講師》 奥山 英里子

《ご自分で準備いただくもの》 筆記用具

《定員》 15名 ※定員になり次第受付終了

《申込締切》 3月11日（月）

《受講料》 5,500円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



《講師プロフィール》

銀座、白金台、六本木など都内の現代アート
ギャラリーにて展覧会の企画、マネジメント職を経験し、
2022年から鎌倉市にてアートギャラリー HUG FOR__.
(ハグフォア)を運営。
犬猫が好き、趣味はギャラリー・インテリアショップ巡り。

・筑波大学大学院 博士前期課程
人間総合科学研究科芸術支援領域 修了
・修士論文「共生社会の実現に向けたアートを通じた交流
活動」筑波大学茗溪会賞 受賞

<オンライン>

オイルパステル プログラム研修会 No.13-18

オイルパステルを主体にしたプログラム研修会です。

制作工程と画材がシンプルなことで、落ち着いて表現に集中できる内容です。

2024年3月30日（土） 10:00-12:00

《研修プログラム》

No.13 「ネガポジイロイロ」※参考作品制作

No.14 「ゴールデンアップル」

No.15 「ヒモで描くメタルレリーフ」

No.16 「お絵描き昆虫採集」

No.17 「アボカドを描く」

No.18 「My Birthday アナログデザイン」

《講師》 秋山 一郎

《ご自分で準備いただくもの》
オイルパステル・スティックのり・
ウェットティッシュ・ティッシュ

《申込締切》 3月11日（月）

《受講料》 16,500円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上



No.14 「ゴールデンアップル」



No.17 「アボカドを描く」



No.13 「ネガポジイロイロ」



No.18 「My Birthday アナログデザイン」

<オンライン>

プチ立体シリーズプログラム研修会 No.17-24

小さめサイズの立体作品を作るプログラム研修会です。
それぞれの素材ならではの表現を楽しめ、30分～60分以内で制作できます。
ある程度細かい作業ができる子どもから一般の方々を対象としています。

2024年3月30日（土） 14：00-16：00

《研修プログラム》

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| No.17 豆飾り皿 | No.21 サンドペーパー空間造形 |
| No.18 粘土でつくるプチかぼちゃ | No.22 ワイヤーリース ※参考作品制作 |
| No.19 針金とガラス玉のオブジェ | No.23 スクエアライト |
| No.20 金属魚 | No.24 シャープエッジオブジェ |



No.17「豆飾り皿」



No.18「粘土でつくるプチかぼちゃ」



No.23「スクエアライト」



No.22「ワイヤーリース」

《講師》 蜂谷 和郎

《ご自分で準備いただくもの》

はさみ・割りばしペン・新聞紙・ペンチ・
ウェットティッシュ・ティッシュ

《申込締切》 3月11日（月）

《受講料》 16,500円（税込）

《対象》 臨床美術士5級取得以上

【お申込み方法】

1. ホームページの申込フォームからお申込みください

●メール／お電話でのお申込みも受け付けております。お申込みの際は下記をご連絡ください

- ①希望研修会名、開講日 ②受講者氏名 ③郵便番号、住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス
⑥最終取得級 ⑦アートプログラムの有無

申込フォームはこちら



2. 予約受付メールをお送りします

- ホームページからお申込みの場合は自動返信メールが送信されます
● 2-3日経っても予約受付メールが届かない場合は、お手数ですが下記までご連絡をお願いいたします

3. 開講決定メールをお送りしますので、内容をご確認後に受講料をお支払いください

● お振込時、備考欄に氏名に続けて研修会実施日を4桁で入力してください 例：研修日が4/11の場合「ゾウケイタロウ0411」

【銀行口座】 みずほ銀行 九段支店（普）1346091

【口座名義】 芸術造形研究所（カ）ゲイジュツゾウケイケンキュウジョ

※振込手数料はお客様にてご負担をお願いいたします

4. オンライン研修会と、ハイブリッド研修会のオンライン受講につきまして、教材発送のあるプログラムは1週間前を目処に発送し、その後ZoomのURLをメールでお知らせします

オンデマンド研修会につきましては、教材発送のあるプログラムは1週間前を目処に発送し、配信開始日の午前中までにオンデマンド配信VimeoのURLをメールでお知らせします

研修会受講について



※ キャンセル、単位の取得等については右記のQRコードよりご確認ください

【お申込み／お問い合わせ】

e-mail school@zoukei.co.jp / TEL 03-5282-0210

芸術造形研究所

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル7F